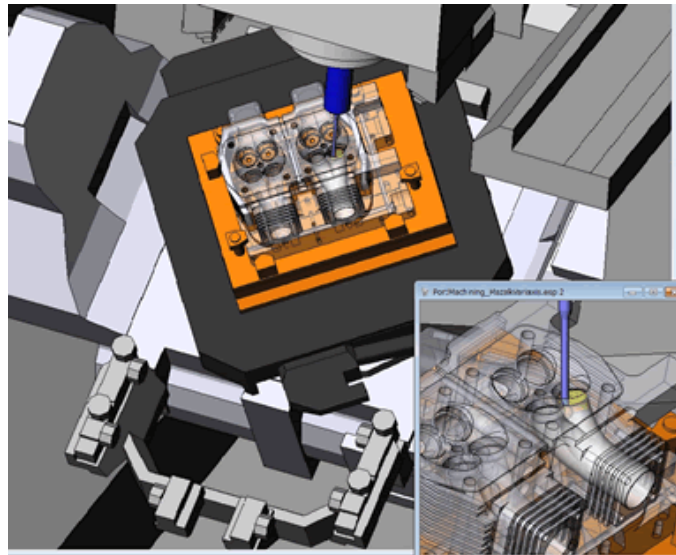


多軸制御加工機能を強化、3次元CAMシステム“ESPRIT2011”リリース
 ～1月下旬より出荷開始～

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:浅田 和則、以下キヤノンITS)は、複合加工最適CAMシステム『ESPRIT』(開発元:米DP Technology社)の新バージョン『ESPRIT2011』を2011年1月下旬より出荷開始します。



同時5軸加工機能の一例

キヤノンITSは製造業の機械加工分野へのソリューションとしてDP Technology社の3次元CAMシステム「ESPRIT」を提供しています。近年の機械加工分野では、短納期・複雑形状・高精度化に対応した複合多軸加工に対応した工作機械の需要が急速に拡大しており、それらの複雑な加工に対応するCAMシステムのニーズが高まっています。キヤノンITSは、多軸制御加工機能を強化した『ESPRIT2011』を提供し、高精度・高品位加工へのニーズに応えとともに、工程集約による加工効率の向上、トータルコストの削減を支援します。

- 充実した多軸制御向け加工機能
 同時5軸制御向け加工機能は34種類に増え、複雑で難しい5軸制御の曲面加工を実現する加工サイクルが揃いました。また回転軸付ワイヤーEDM加工機能が強化され、同時5軸まで制御可能となりました。
- 工程集約を簡単に実現するための機能
 旋盤/マシニングセンタ/ワイヤーEDMといった異なる加工方法の定義画面が統一され、多軸複合加工定義後の面倒な同期編集用専用画面が提供され大幅に操作性が向上しました。多軸加工のデータ作成で問題となる干渉(工具対ワーク、非工具対ワークなど)を目視確認でき、工程集約を簡単に実現するための機能が揃っています。

販売価格(税抜き)

2.5軸ミル加工	2軸旋盤加工	2軸ワイヤー放電加工
147万5,000円より	97万5,000円より	122万5,000円より

1. ESPRIT2011の主な特長

- 3D CADデータを有効活用する機能の追加
 - ・IGES、STEPデータからのサーフェス群をソリッドへ変換する機能を追加。
 - ・SolidWorks、SolidEdge、Inventor、Pro/Engineer、CATIAのアセンブリデータに対応。
- 分析ツール機能を追加
 - ・取り込んだモデルの整合性を分析する機能4種類を装備。
 - ・“ゼブラスライブ”、“法線ベクトル解析”、“曲率解析”、“ツールパス解析”。
- CADデータ連動とツールパス自動生成機能の強化
 - ・ESPRITで対応するCADモデル内の設計情報を元に知識データベースから加工範囲やツールパスの自動生成機能を強化。

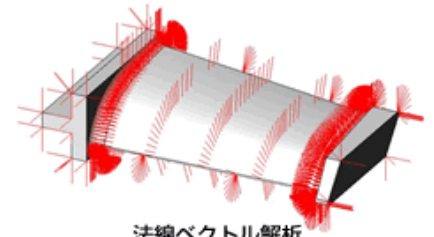


ゼブラストライプ

- ・ 設計変更に伴う、CADデータ変更時の加工範囲とツールパスの追従性強化。

■ 多軸制御機能の向上

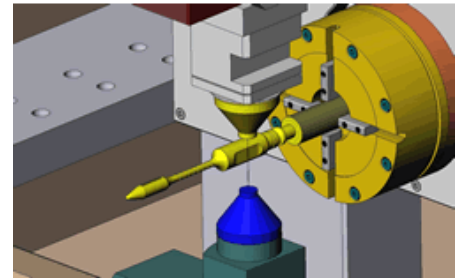
- ・ 同時5軸向けスワーフ加工、サーフェススワーフ加工、5軸輪郭加工、コンポジット加工、インペラー加工機能の強化。
- ・ 回転軸付ワイヤーEDM対応として、3回転軸(B,C+BW軸)や同時5軸(4直線軸+回転1軸)などの加工設定が可能。



法線ベクトル解析

2. 動作環境

- ・ CPU SSE2サポート
- ・ Windows VistaまたはWindows 7
- ・ Microsoft Internet Explorer Ver.7.0以上
- ・ メモリ 推奨4GB RAM以上
- ・ 空きハードディスク容量 3GB以上
- ・ 解像度 1024×768以上256色以上表示が可能なディスプレイ
- ・ Open GL対応のビデオカード(ビデオメモリ128MB搭載)推奨



同時5軸ワイヤーEDM

3. ESPRIT2011販売ターゲット

複合加工などの試作、部品加工を対象

※Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※記載の製品名および社名などはそれぞれを表示するために引用されており、それぞれの各社の登録商標あるいは出願中の商標である場合があります。